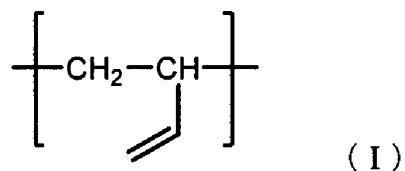


請求の範囲

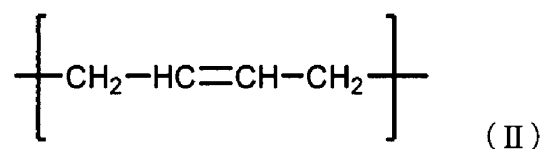
[請求項1] 式 (I)

[化1]



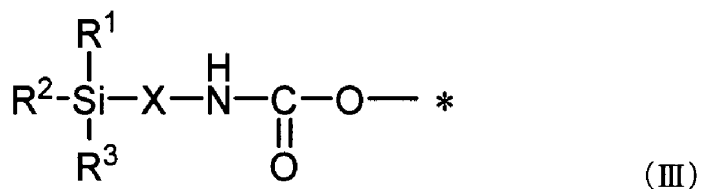
で表される繰り返し単位と、式 (II)

[化2]



で表される繰り返し単位を含み、全繰り返し単位中、式 (I) で表される繰り返し単位の割合が70～99モル%であるポリブタジエンの両末端に式 (III)

[化3]



(式 (III) 中、 R^1 、 R^2 、及び R^3 は、それぞれ独立に、アルコキシ基、アリールオキシ基、アルキル基、またはアリール基を示し、 X は、連結基を示し、 $*$ は結合部位を示す。ただし、 R^1 、 R^2 及び R^3 の少なくとも1つは、アルコキシ基、またはアリールオキシ基である。) で表される構造を有する末端変性ポリブタジエン。

[請求項2] 重量平均分子量 (Mw) が、1,000～100,000である請求項1に記載の末端変性ポリブタジエン。

- [請求項3] 分子量分布 (M_w/M_n) が、1.00～3.00である請求項1または2に記載の末端変性ポリブタジエン。
- [請求項4] 請求項1～3いずれか1項に記載の末端変性ポリブタジエンを含有する金属張積層板用樹脂組成物。
- [請求項5] さらに、有機過酸化物を含有する請求項4に記載の金属張積層板用樹脂組成物。
- [請求項6] 末端変性ポリブタジエン100重量部に対して、有機過酸化物を1～5重量部含有する請求項5に記載の金属張積層板用樹脂組成物。
- [請求項7] 請求項4～6いずれか1項に記載の金属張積層板用樹脂組成物が基材に含浸されたプリプレグ。
- [請求項8] 請求項7に記載のプリプレグと金属箔とを積層して成形することにより製造される金属張積層板。